誓 約 書

私は，「南の宝箱　鹿児島　冬のあったか宿泊割キャンペーン」に参画申請を行うにあたり，次の事項について誓約します。

1. 自己又は自社の役員等は，次のいずれにも該当する者ではありません。

(1)暴力団員等（鹿児島県暴力団排除条例（平成26年鹿児島県条例第22条）第２条第３号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）

(2)自己，自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって，暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等を利用している者

(3)暴力団又は暴力団員等に対して，いかなる名義をもってするかを問わず，金銭，物品その他の財産上の利益を不当に提供し，又は便宜を供与するなど，直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し，又は関与している者

(4) 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者

(5) 暴力団又は暴力団員等であることを知りながら不当な行為をするためにこれらを利用している者

1. 暴力団又は暴力団員等が，その経営に実質的に関与している法人等ではありません。
2. 「南の宝箱 鹿児島 冬のあったか宿泊割キャンペーン」取扱要項兼募集要項（以下「要項」という。）に記載された内容を承諾のうえ，申請を行います。

４. 補助金の利用報告において，宿泊者数の水増し等の虚偽報告は行いません。また，補助対象外の旅行者に対して補助金を適用することはありません。

５. 県または「南の宝箱　鹿児島　冬のあったか宿泊割キャンペーン」事務局による審査の結果，申請内容に疑義が生じた場合，又は県もしくは事務局から求めがあった場合には，経理状況の調査等に誠実に応じます。

６．本事業において虚偽または不正があった場合には，事業者名の公表，参加事業者登録の取消し，補助金の返還等の処分を受けることを承知しています。

令和 ７年 月 日

（宛先）「南の宝箱　鹿児島　冬のあったか宿泊割キャンペーン」事務局長殿

住　所

名　称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

　（法人にあたっては，代表者の役職も記載して下さい）

※本誓約書については，代表者による自署がある場合に限り，押印を省略することができます。